

20 公益財団法人なごや建設事業サービス財団

令和4年7月1日現在

設立年月日		平成元年12月25日	代表者氏名		代表理事 木村 俊幸				
所在地		名古屋市中区千代田一丁目5番8号				電話番号	052-265-1165		
ホームページアドレス		http://www.nkszaidan.or.jp							
資本金・基本金		30,000千円	市出資・出捐金		30,000千円		(100.0%)		
所管部局		緑政土木局企画経理課				電話番号	052-972-2453		
設立目的		まちづくりの基盤となる建設技術の向上、建設事業の品質確保及び安全快適な道路河川環境の創出を支援するための事業を行い、もって良質な社会資本の整備の推進と都市機能の維持増進に寄与することを目的とする。							
主な事業	事業名		令和3年度 事業費		事業の概要				
	材料試験事業		165,487千円		アスファルト、コンクリートなどの建設資材の品質試験				
	土木施設管理等受託事業		70,109千円		休日夜間緊急センター、通学路点検事業、道路占用調整協議会の管理、堀川賑わい創出事業、道路台帳サービスセンター受託事業				
	自動車駐車場の管理運営事業		33,303千円		月極駐車場の管理・運営				
役員数		常				勤		非 常 勤	
役員数		役 員 数		1人 (うち市派遣)		1人 (うち市OB)		0人	
職員数		職 員 数		37人 (うち市派遣)		3人 (うち市OB)		16人	
常勤役員平均報酬 (市派遣職員を除く)		—		正規職員平均給与 (市派遣職員、臨時職員、嘱託職員等除く)		5,738千円		正規職員 平均年齢 (市派遣職員除く)	
		令和元年度		令和2年度		令和3年度			
市からの 財政支出	委託料		52,563千円		52,602千円		56,174千円		
	内 随意契約金額		(44,616千円)		(44,712千円)		(45,749千円)		
	補助金		0千円		0千円		0千円		
	指定管理料		0千円		0千円		0千円		
	貸付金 (年度末残高)		0億円		0億円		0億円		
損益計算書 (正味財産増減計算書)	経常収益		306,054千円		309,333千円		312,802千円		
	経常費用		303,008千円		294,165千円		307,939千円		
	経常利益 (損失)		3,046千円		15,168千円		4,863千円		
	当期利益 (損失)		▲ 670千円		9,222千円		▲ 862千円		
貸借対照表	総資産		472,935千円		486,291千円		498,634千円		
	内 流動資産		(188,834千円)		(186,742千円)		(213,127千円)		
	内 固定資産等		(284,101千円)		(299,549千円)		(285,507千円)		
	総負債		30,361千円		34,494千円		47,700千円		
	内 流動負債		(30,361千円)		(34,494千円)		(47,700千円)		
	内 固定負債等		(0千円)		(0千円)		(0千円)		
純資産 (正味財産)		442,575千円		451,797千円		450,934千円			

経営に関する指標（共通指標）

20 公益財団法人なごや建設事業サービス財団

○法人の自立性

	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
市からの収入割合 $\left(\frac{\text{市からの委託料・補助金・指定管理料}}{\text{経常収益}} \right)$	17.0%	18.0%	+1.0%
市との随意契約比率 $\left(\frac{\text{市との随意契約金額}}{\text{市からの委託料総額}} \right)$	85.0%	81.4%	▲3.6%
	令和3年7月1日現在	令和4年7月1日現在	対前年度増減
市職員の役員就任割合 $\left(\frac{\text{市職員の役員数}}{\text{役員総数}} \right)$	28.6%	28.6%	0.0%
固有職員比率 $\left(\frac{\text{常勤固有職員数}}{\text{常勤職員数}} \right)$	33.3%	32.4%	▲0.9%

○組織運営の効率性

	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
管理費比率 $\left(\frac{\text{管理費}}{\text{経常費用}} \right)$	1.5%	2.0%	+0.4%

○財務の健全性

	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
自己資本比率 $\left(\frac{\text{純資産(正味財産)}}{\text{総資産}} \right)$	92.9%	90.4%	▲2.5%
流動比率 $\left(\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \right)$	541.4%	446.8%	▲94.6%
固定長期適合率 $\left(\frac{\text{固定資産}}{\text{純資産+固定負債}} \right)$	66.3%	63.3%	▲3.0%
借入金依存度 $\left(\frac{\text{借入金+社債}}{\text{総資産}} \right)$	0.0%	0.0%	0.0%
剰余金(欠損金) $\left(\frac{\text{純資産(正味財産)} - \text{基本金・資本金}}{\text{ }} \right)$	421,797千円	420,934千円	▲ 863千円

○ 経営戦略計画（R2～R6）の概要

経営戦略方針
・公益財団法人として、名古屋市土木行政の補完代替業務を継続しつつ、良質な社会資本の整備の推進と都市機能の維持増進に寄与し、信頼される団体を目指す ・安定した収益の確保と経費の削減を行うとともに、新規事業創出など新たな財源の確保に積極的に取り組む ・事務量に見合った人員の再配置や給与体系の見直し等を行い、生産性を向上させ、また中長期的に安定した業務を行うために、技術力、職務知識・業務遂行力のある人材を育成する ・将来の建設業を支える担い手育成支援の仕組みづくりに取り組む

主な経営戦略目標【戦略基軸】	主な成果指標(単位)	3 目標値	3 実績値
受講満足度の高い講習会を開催する 【公共サービスの充実】	受講者満足度（％）	76以上	76
堀川納屋橋地区のにぎわい創出事業を充実させる 【公共サービスの充実】	イベント日数（日）	120以上	99
安定した材料試験収支の確保を図る 【財務内容の改善・向上】	経常収支率（％）	108以上	116
高架下駐車場の利用率を向上させる 【財務内容の改善・向上】	駐車場の利用率（％）	96以上	88
職員の技術力・コミュニケーション能力の向上を図る 【人材力・現場力の強化】	お客様満足度（％）	85以上	92